

## 児童虐待・DV 相談して 高松で園児ら根絶訴え



高松市や市児童対策協議会などは28日、同市の丸亀町商店街で「オレンジ&パイプルリボンキャンペーン」を行い、児童虐待やドメスティックバイオレンス

(DV)などの根絶を訴えた。写真。今月の「児童虐待防止推進月間」などに合わせた取り組み。高松保育園の年長組園児や社会奉仕団体の高

松キワニススクラブのメンバーが参加した。

園児らが子供の願いの発表や歌を披露したあと、行き交う人に、相談窓口の連絡先が書かれたティッシュやリボンなどを手渡した。

香川県や他の市町でも同様のキャンペーンを行うなどして啓発に努めているが、児童虐待やDVは減っていないのが現状という。

高松市は「ひとりで悩まずに、まずは相談してください」としている。相談窓口は市子ども女性相談室(☎087・8339・2384、平日午前9時～午後4時)。